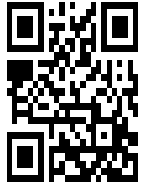


3月 (月4週)

25	土	一般入試受験生補習 学年末考查対策補習(妹尾・庭瀬・茶屋町)		
26	日	休校 (特入不合格者受験生補習)		
27	月	3月 学年末考查対策・中3補習(庭瀬)		
28	火	学年末考查(東陽)		
1	水	学年末考查(早島・東陽)	春 の 面 談	
2	木	学年末考查(早島・吉備)		
3	金	学年末考查(早島・吉備)		
4	土	学年末対策補習(妹尾・茶屋町)		
5	日	中3受験生一般入試補習		
6	月	3月 学年末考查(妹尾・興除・御南)		
7	火	学年末考查(妹尾・興除・灘崎・御南・中)		
8	水	岡山県公立高校入試 学年末考查(妹尾・興除・灘崎・中山)		
9	木	岡山県公立高校入試(面接) 学年末考查(灘崎・中山)		
10	金			
11	土	休校 春講習締め切り日		
12	日	休校		
13	月	3月 中学生卒業式		
14	火			
15	水			
16	木	公立高校合格発表日『おめでとう!』		
17	金	小学生卒業式		
18	土	休校		
19	日	休校		
20	月	3月		
21	火			
22	水			
23	木	公立高校入試(期)		
24	金	修了式 通常授業終了		
25	土	休校		
26	日	休校		
27	月	休校		
28	火	休校	通常授業	
29	水	休校	はありま	
30	木	春期講習	せん。	春いちばん 春期講習
31	金	春期講習		
1	土	春期講習。		
2	日	春期講習		

ヒーローズ Hero's おかやま

2023年2-3月号



ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、
こんにちは。

いよいよ入試本番。この稿が届くころは特
別入試の合否もはっきりし、5教科一般入

試へ向けてラストスパートのはずで
す。最後に言いたいのは「**時間配分**

です。最初から難しい問題が出て頭
が真っ白になった。簡単な問題だと思

ったのに答えが変な数字になって
焦った。途中でミスに気が付き混乱

してしまった。解けると思ったのに
想定以上に時間を使ってしまった。

まずは問題の配布と同時に全体を見
て大問ごとに時間を記入するくらい

の冷静さが欲しいものです。45分間の
配分が試験の結果を左右しますので**普段から問題を解く場**

合は時間を意識し“テストのつもりで勉強する”ということ
徹底してほしいです。



塾公式ラインご登録

高校生へ必要なパラダイムシフト対策？

パラダイムシフト ものの見方や考え方が劇的に変わること
中学生は塾に来ると講師の指示に従って問題を解き答え合わ
せ、解き方が分からない、間違っていた時は講師が説明しま
す。講師の仕事は生徒さんの学力や性格、次回の定期考査を見
据えて難しすぎず易しすぎず、多すぎず、少なすぎずの問題を
選びます。問題を解くのが面倒でくずくずしていればうまく
説明して生徒さんのプライドを傷つけないようにもします。

塾を嫌にさせず苦勞させずに定期考査で目標点をクリアす

る。このような状態で3年間を過ごした生徒さんは当然に高
校生になっても同じようなことをしようとします。もちろん

高校授業には太刀打ちできません。本来、高校生の学び方は
教科書の熟読と例題は自らやります。そして分からない点を
講師に質問。納得できればその理解をもとに例題や問題を解

く、さらに章末のまとめの問題にもあたる。塾では中学生の
ようにいきなり問題は？というのはその後になります。こう

した高校生の勉強のやり方に変えていくことが必要です。
徐々に変化している高校生 くん例があります。1学期。
塾に来ると我々も高校生なので安易に問題を与えず、

んからの質問もなく(そもそも教科書を熟読していない)学校の宿題をすることしかありません。ところが2学期になるある日、『教科書の新しく学習する2つの定理に取り組みたいので問題がほしい。』と言い出します。いやいや、問題より教科書の熟読をまず勧め、わからない箇所の質問を促しました。一つの質問と一緒に考え納得してから問題に取り組み高校生授業の100分を使って定理の問題を解くことができました。塾の授業の前に教科書のわからない点を質問してから問題に進めれる。このような習慣の生徒さんは疑問点を探しながら自分で教科書を読めるので学校授業もポイントを絞って聞くことができます。学び方改革です。(塾での高校生は教科書持参です。)

2月25、27日、3月4日は学年末考査対策補習

2月25、27日に庭瀬校(吉備・中山・御南)25日と3月4日に妹尾・茶屋町校(東陽・早島・妹尾・福田・興除・灘崎)を予定しています。一部の対象の生徒さんには補習案内を同封済みです。

中3受験生2月25日(土)5教科、3月5日(日)は理社の一般入試補習。

2月25日、3月5日を予定しています。一部の生徒さんには補習案内を同封しています。

ご希望の生徒さんのみ春の面談を2月27日(月)~3月13日(月)に行います。

進級に伴い授業日数の変更や相談、また同封しています春期講習の検討などを目的に現行生徒さんを対象に面談を行います。ご希望の生徒さんは同封の用紙に第1~4希望までご記入のうえピンクの「新学年春の面談のご案内」の提出をお願いします。またどうしても日程のご都合がつかない場合は面談希望のみで提出をして下さい。こちらから連絡をします。

2023年度春いちばん講習(3月30日~4月7日)受付ます。締切り3月11日(土)。

通常授業は3月24日(金)で終了です。2023年は4月10日(月)から第1週です。講習未受講生は3月25日から4月9日までの期間中お休みです。(講習期間中は自習スペースを開放しています。)

さて、春休み。頑張れる生徒さんや復習が不十分な生徒さんは生産性を高める点でも学校授業が止まる長期休み期間に集中して取り組むことは非常に理にかなっています。是非ご検討下さい。同封しています春いちばん春講習案内をご覧のうえ、教場別の『春期講習概要』と『2023年春期講習申込用紙』の提出をお願いします。ご不明な点がございましたら面談で説明します。

小学生(新4~6年生)・・・算数・英語・国語。教科別には期間中に各4コマです。量が必要な生徒さん、質が必要な生徒さんを見極めて指導していきます。

新小学6年生受験生(4月2、3、6日、茶屋町校)・・・中高一貫校適性模試対策です。国語算数を中心に行います。いずれも長文問題の意図や図表を読み取り、与えられている複数の条件を整理することを通じて解へ到達する訓練を行います。

新中学生1年生100分授業(無料)・・・英数理社の中学1年の内容を先取りします。現行6年生が中学生のスタートダッシュが切れるように無料です。英語はbe動詞、一般動詞などの簡単な一文が読める、話す、書ける。数学は絶対値と正負の計算、理科は植物、社会は地理分野(経度・緯度・時差計算・気候帯)の予定です。

新中学2・3年生100分授業・・・中2生は一番差が出る学年で、一番差が出る教科でもある英語・数学を中心に実施します。期間中100分を4回。新中3生は受験学年、理科・社会も対応します(指定日)。とくに受験生となる新中3生は、春の時期に1、2年の苦手単元を克服しておきましょう。いずれも、英語と数学はこちらで時間割を決めますので都合の悪い日に×記入で提出をお願いします。

新高校生の学び方改革100分授業・・・パラダイムシフトに備えて学び方を徐々に変えてきましょう。(英語)英書を読む中で発音練習とリスニング、書き取りを行い英和辞典を使うことでその使い方に慣れ英文法教書も読む習慣をつける。(数学)数学のなかから1もしくは2分野を選び希望に応じて基礎問題、応用問題、あるいは学校予習を行います。新3年生は実際の大学入試問題に取り組みます。(国語)古文の質問が多いので竹取物語や徒然草、方丈記などの通読をします。

